

嘔吐物処理剤 固着テスト結果

実施日 平成26年9月16日(火)

使用サンプル イオン(株) 玉子がゆ
(嘔吐物の代わりとして)



サンプル使用量 各 60g

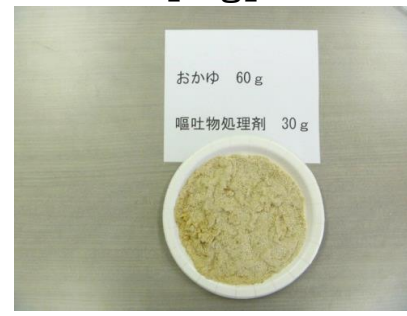
- 処理剤使用量
1. 20g
 2. 30g
 3. 40g
 4. 50g

テスト方法 サンプル量60gに対して処理剤をそれぞれ20g, 30g, 40g, 50gの割合で
全面になるべく均一にふりかけ固着具合を確認した

【20g】



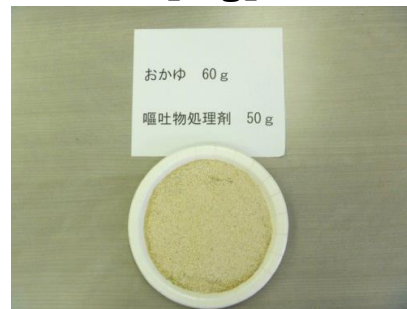
【30g】



【40g】



【50g】



- 考 察
- 処理剤20g → 量が少ないため固着までに時間がかかりすぎる
 - 処理剤30g → 固着までの時間が適当と思われる
 - 処理剤40g → 固着は早いですが量が多すぎて余ってしまう
 - 処理剤50g → 固着は早いですが量が多すぎて余ってしまう

☆従って嘔吐物量の1/2(半分)程度の処理剤使用が適当と思われるますが嘔吐物の状況にもよりますからまんべんなく振りかけて確認してください

【処理前】



【処理後】

